

地域活性化伝道師プロフィール		分野		地域産業・イノベーション・農工商連携	○	農・林・水産業	
		地域医療、福祉・介護、教育		○	観光・交流	◎	
		地域コミュニティ・集落再生		○	環境	○	
		地域交通・情報通信		◎	まちづくり	○	
ふりがな		なるみ ていぞう					
氏名		鳴海 禎造					
所属	名称	glafit株式会社					
	役職	代表取締役					
連絡	住所	(公開)	〒 640-8306 和歌山市出島36-1				(職場)
		(非公開)	E-Mail ceo[アットマーク]glafit.com				
	連絡先	(公開)	TEL -				FAX -
		(非公開)	TEL -				
連絡方法		E-Mailでお願いします					
略歴		<p>★15歳からビジネスをスタートし、25年間で国内3社、海外2社を設立 ★2017年当時の国内クラウドファンディング日本一を樹立 ★2020年には史上発クラウドファンディング連続1億超えを達成</p> <p><input type="checkbox"/>小学生時代より自分でTV工事を行う <input type="checkbox"/>中学生時代より自分で電話工事を行う <input type="checkbox"/>高校生時代より個人間取引を利用したアパレルの商売を開始 <input type="checkbox"/>大学生時代より地域情報誌を活用しパソコンの組立販売、車と部品のインターネット販売を開始 <input type="checkbox"/>2003年に個人事業として、自動車販売・修理・中古車輸出事業を開始 <input type="checkbox"/>2008年に株式会社FINE TRADING JAPANを設立し、中国進出を開始。香港&広東省広州市に100%子会社を設立 <input type="checkbox"/>2017年にglafit株式会社設立</p>					
著作・論文等		-					
取組概要		<p>glafit株式会社は、和歌山で電動モビリティの設計・開発・製造・販売まで一貫して行っているモビリティベンチャーです。 最初のプロダクトである、「ハイブリッドバイクGFR」は、新しいモビリティのジャンルを確立しました。 それは、1つの車両で「自転車」と「原付バイク」に切り替わるというものです。 2019年10月17日に認定された新技術等実証制度(いわゆる規制のサンドボックス制度)を用いて、2019年11月から行ってきた実証実験を経て、原動機付自転車と自転車との切り替えを認められ「新機構をつけたglafitバイクの電源をOFFにし、ナンバープレートを覆った時は道路交通法上、普通自転車として取扱い」されることとなりました。 日々の近距離移動における社会課題、とりわけ都市部の渋滞問題や地方交通の問題、また昨今深刻になっている高齢者の免許返納後の移動課題も視野に入れ、モビリティのみならず、まちづくりや法整備に関する提言も行っています。</p>					
メッセージ		<p>就職経験はありませんが、15歳から商売の経験を積み上げてきました。 国内・海外共に、自ら創業してきた経験から、様々な視点での考察が得意です。</p> <p>2017年度、クラウドファンディング国内最高記録も樹立しました。 クラウドファンディングに関しては様々な企業のお手伝いもさせて頂いています。</p> <p>「ものづくり」のみならず、「まちづくり」や「観光」、「アントレプレナーシップ教育」なども得意としています。 様々な講演依頼もお受けしております。</p>					
関連ホームページ		https://glafit.com/				活動エリア	全国

※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メール送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。